

2025年度 大阪公立大学

小論文問題

(工学部 建築学科)

解答時間 120分

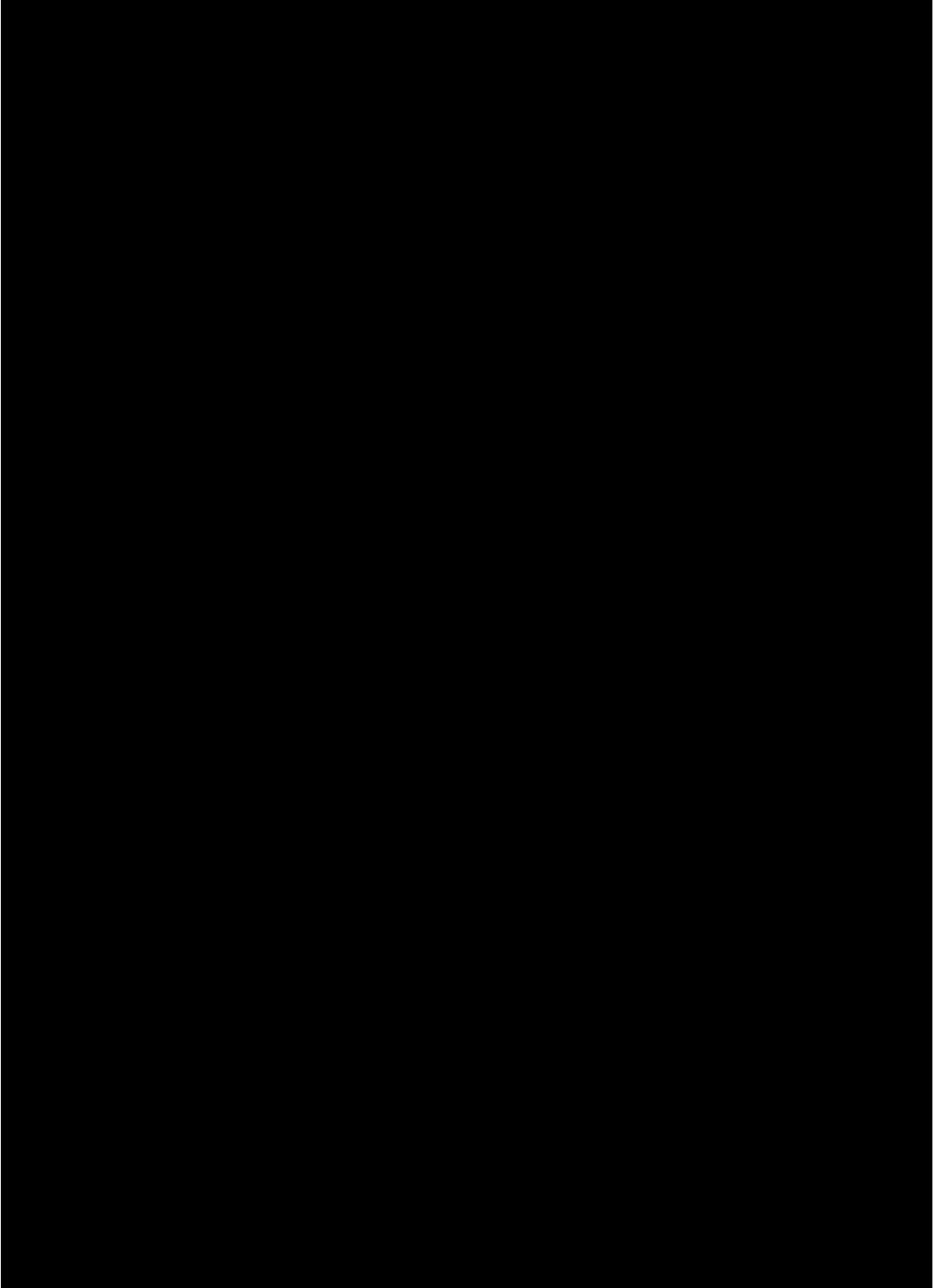
注意事項

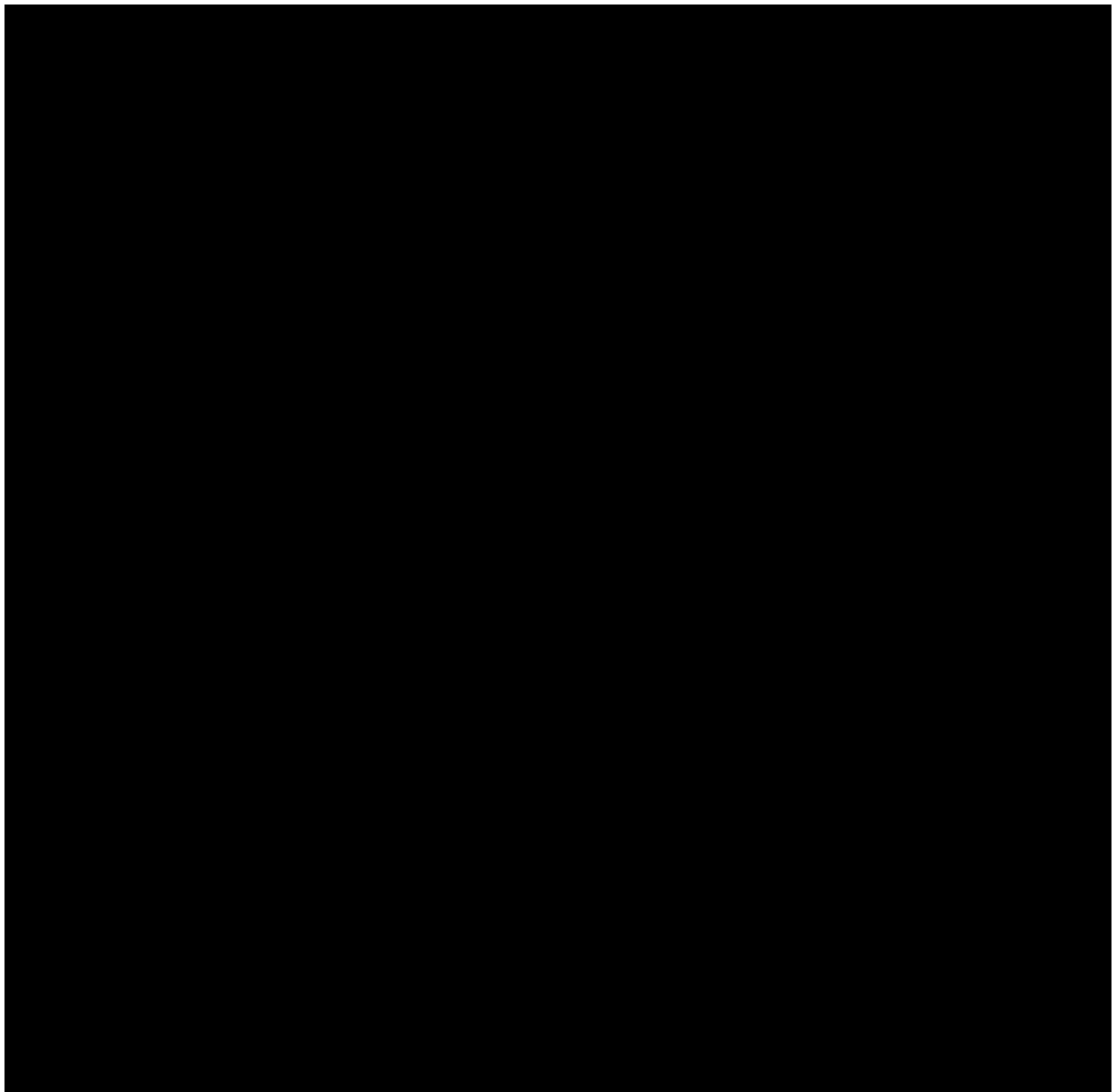
1. 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開かないこと。
2. 問題冊子は、表紙を含めて全部で8ページである。脱落のあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙（2枚）及び下書き用紙（4枚）は別に配付する。脱落のある場合には申し出ること。
4. 解答開始後ただちに、すべての解答用紙の所定欄に、受験番号を丁寧に記入すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入すること。
6. 解答に字数の制限があるときは、句読点や記号も含めて数えること。
7. 解答以外のことを書いたときは、該当箇所の解答を無効とするときがある。
8. 問題冊子の余白は下書きに使用してもよい。
9. 解答終了後、配付された解答用紙はすべて提出すること。問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ること。

(空 白)

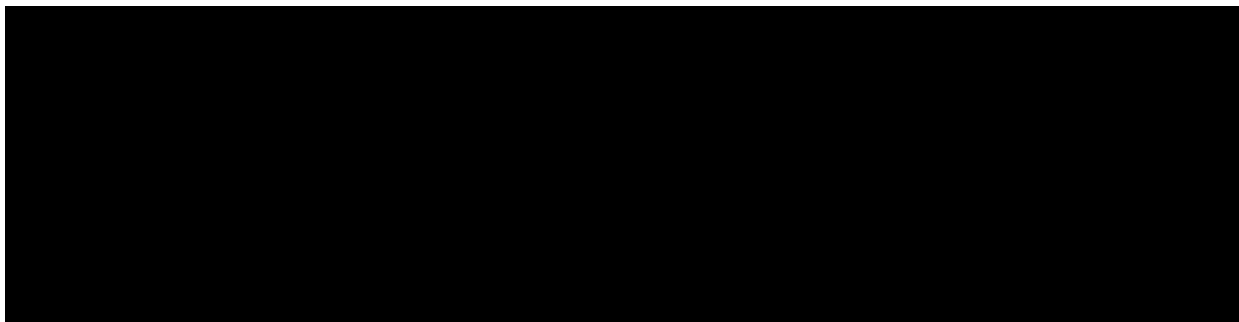
(空 白)

第1問 (25点)





[福岡伸一，『新版 動的平衡 生命はなぜそこに宿るのか』，小学館，2017 年より抜粋
「一部変更」]



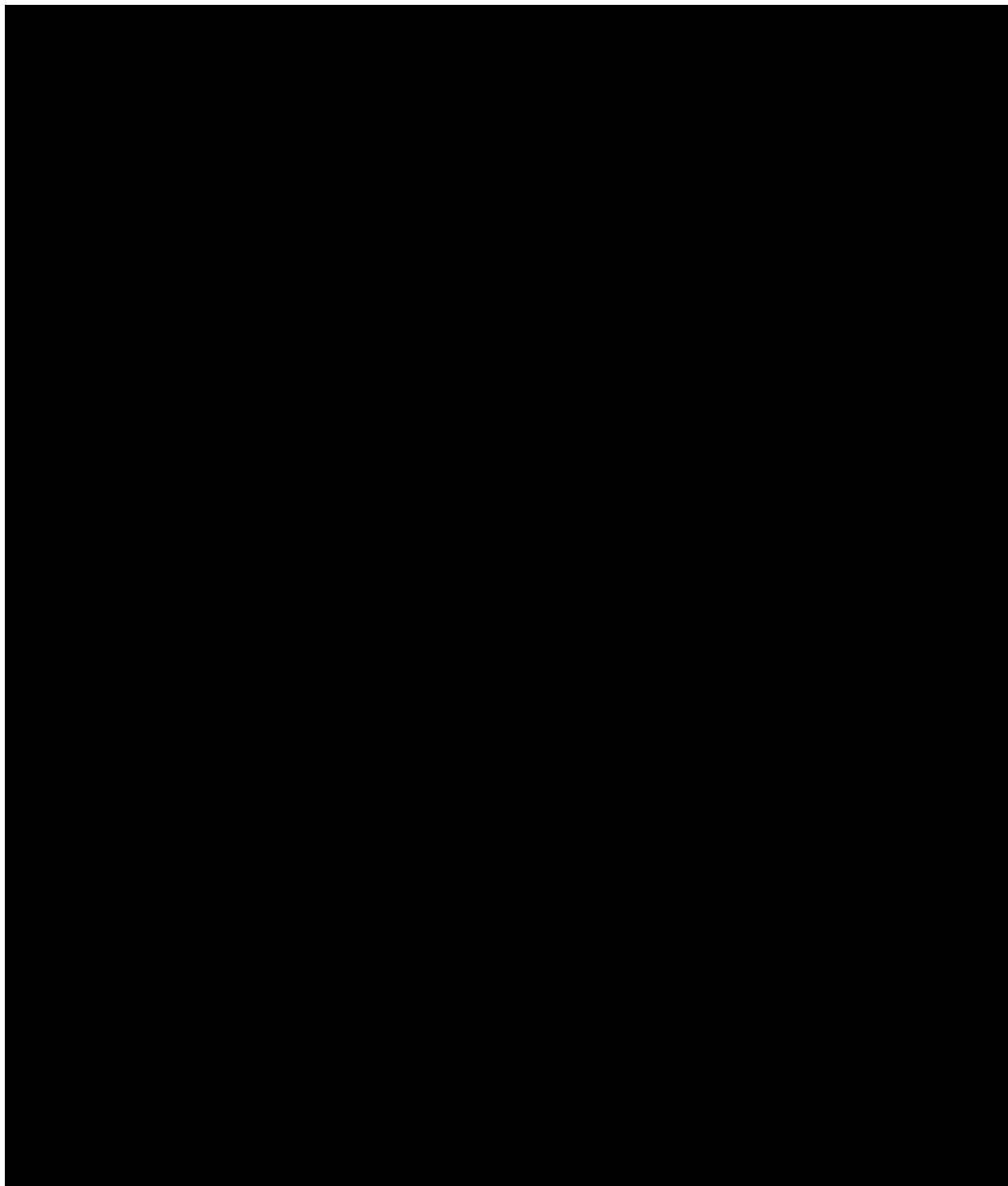
問1 【文章1】中の下線部(1)に基づいて、建築物を機械論的に説明するとともに、その場合の建築物の特徴について、あなたの考えを100字以上150字以内で述べなさい。

問2 【文章2】中の下線部(2)に書かれているような、絶え間ない分解と再構成のダイナミズムの中に建築物があるとすれば、その建築物はどのようなものか。これについて、あなたの考えを100字以上150字以内で述べなさい。

問3 【文章3】を参考にして、あなたの考えるサステイナブル（持続可能）な建築物を、その特徴とともに160字以上240字以内で述べなさい。

第2問（25点）

以下の文章を読み，設問に答えなさい。



〔日本経済新聞（2023年10月30日 記事）より〕

問1 下線部の「構造耐力上主要な部分」として、柱や梁などが挙げられる。建築における(1)柱、(2)梁の構造耐力上の役割や重要性について、それぞれ100字程度で述べなさい。

問2 3Dプリンターによる造形や、新素材の開発など、建築材料の技術革新が未来の建築にどのような影響を与えるかあなたの考えを250字程度で述べなさい。